

高齢者市内バス
無償化実証実験事業検証結果
(案)

令和7年12月

留萌市

留萌市地域公共交通活性化協議会

目 次

第1章	実証運行の概要	1
1	目的	1
2	実施内容	1
3	実証実験期間	1
4	運行事業者	1
5	対象路線	1
6	事業内容	2
第2章	各種実績	3
1	乗車証交付実績	3
2	乗車証利用実績（路線別）	4
3	【参考】路線別輸送人員実績（高速乗合いバス除く）	5
第3章	収支決算	6
1	収支決算	6
2	費用負担	7
第4章	利用者アンケートの結果	8
1	調査目的	8
2	調査対象	8
3	調査方法	8
4	実施期間	8
5	回収結果	8
6	集計結果	9
第5章	効果検証・総括	18
1	効果検証	18
2	成果	18
3	課題及び今後の対応方針（案）	19
4	総括	21
参考資料		24
1	市民まちづくりアンケート（自由記載）	24
2	アンケート調査票	28

第1章 実証実験事業の概要

1 目 的

高齢者の外出に係る金銭的負担を軽減し、社会活動の参画機会の創出、外出促進を図り、バス利用を促進することで持続可能な公共交通体系の維持、確保につなげる。

2 実施内容

留萌市内に住所を有する満70歳以上の高齢者が市内バス路線を利用する際の運賃を無償化することで、社会活動の参画促進及び公共交通の利用促進を図るとともに、交通事業者への支援により、持続可能な公共交通の実現に向けた実証実験を行う。

3 実証実験期間

令和5年度～令和7年度（3年間）

4 運行事業者

沿岸バス株式会社、道北バス株式会社

5 対象路線

(1) 市内線

- ・市内近郊線Aコース
- ・日東団地線
- ・留萌幌糠線

(2) 市外線

- ・幌延留萌線
- ・初山別留萌線
- ・羽幌留萌線
- ・留萌旭川線
- ・留萌別荘線

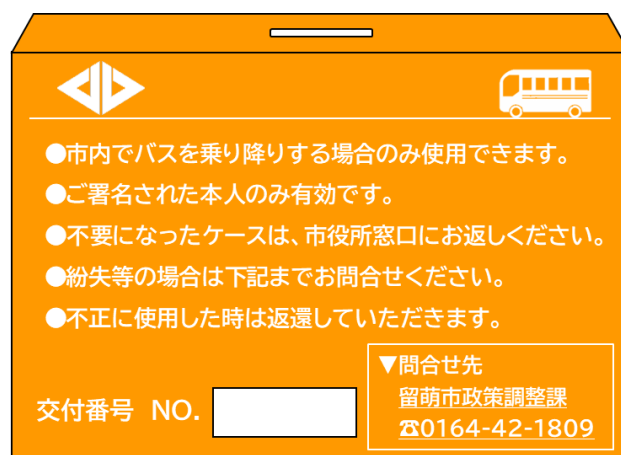
※(2)については、市内で乗降する場合に限り対象。

6 事業内容

項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
対 象 者	75歳以上の 留萌市民	70歳以上の 留萌市民	
助 成 額	運賃を半額助成 ※運転免許証自主 返納者は全額助成	運賃を一律全額助成	
運 賃	170円～500円		240円～ 630円
利用方法	割引券の使用	乗車証の提示 (PVCカード)	乗車証の提示 (カードケース)
利用回数	上限：60回	無制限	
本人確認	なし	署名	顔写真 署名
期 間	6月～3月		
交付窓口	・留萌市役所1階市民課、2階政策調整課 ・留萌市保健福祉センターはーとふる ・臨時交付窓口（事業開始直後の1週間のみ開設）		
交付申請	交付申請書を窓口 で記載。 ※要本人確認書類	対象者に市から送付する「乗車証引換 証」を窓口に持参。 ※本人確認書類不要	



< 図 R7乗車証(表面) >



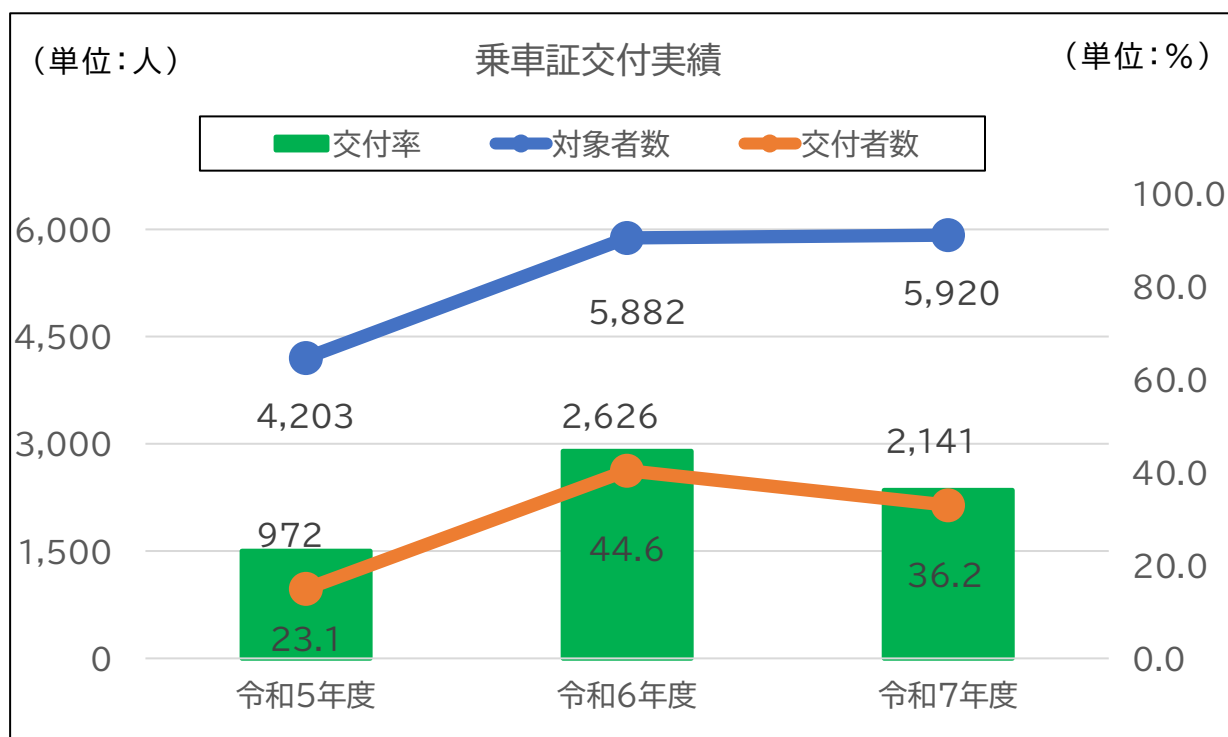
< 図 R7乗車証(裏面) >

第2章 各種実績

1 乗車証交付実績

- 令和6年度は対象者に対し郵送にて勸奨を行ったことにより、交付者数が大幅に増加した。
- 令和7年度は令和6年度に乗車証を受け取ったものの、一度も利用しなかった方が申請を見送ったことにより交付者数が減少したと考えられる。

区分		令和5年度	令和6年度	令和7年度 (3月末見込み)
対象者数		4,203 人	5,882 人	5,920 人
交付者数	70 歳～74 歳		693 人	486 人
	75 歳～79 歳		833 人	701 人
	80 歳～84 歳		635 人	523 人
	85 歳以上		465 人	431 人
	計	972 人	2,626 人	2,141 人
交付率		23.1%	44.6%	36.2%

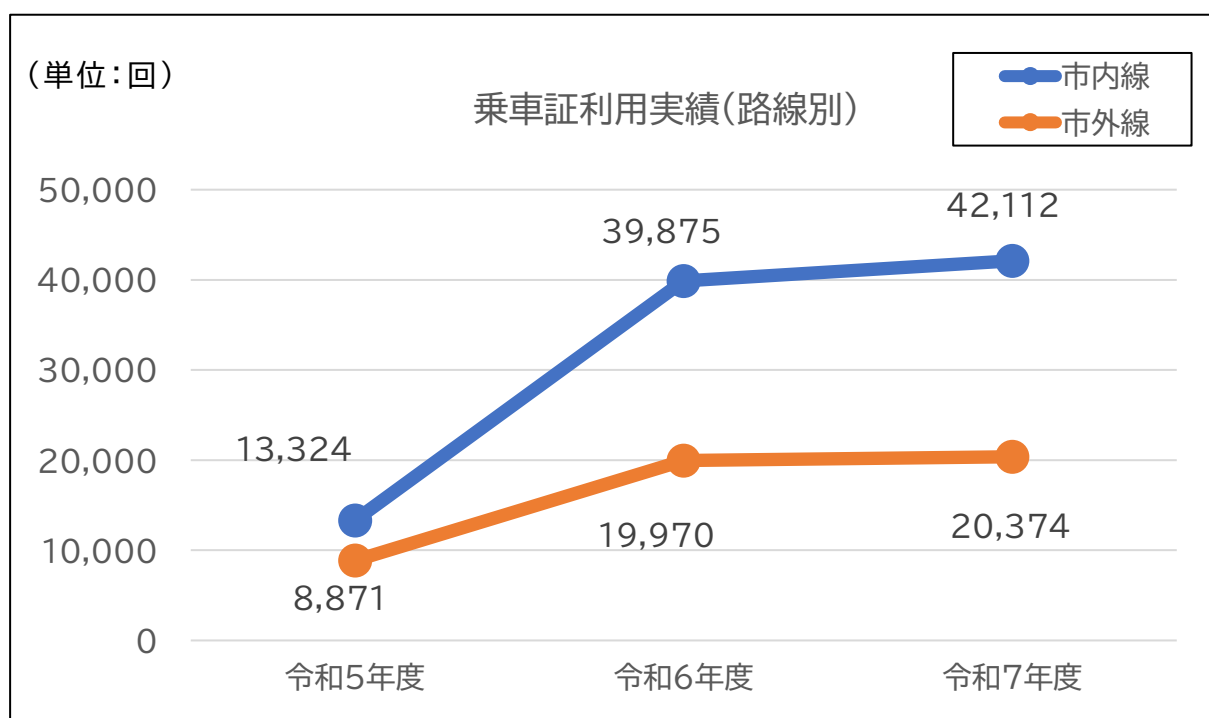


2 乗車証利用実績（路線別）

- 令和6年度は対象者への勧奨や対象年齢の引き下げに伴う交付者数の増加及び、利用回数の上限廃止等により大幅に増加した。
- 令和7年度は特に市内線において増加傾向であり、令和6年度を上回る実績見込みとなっている。

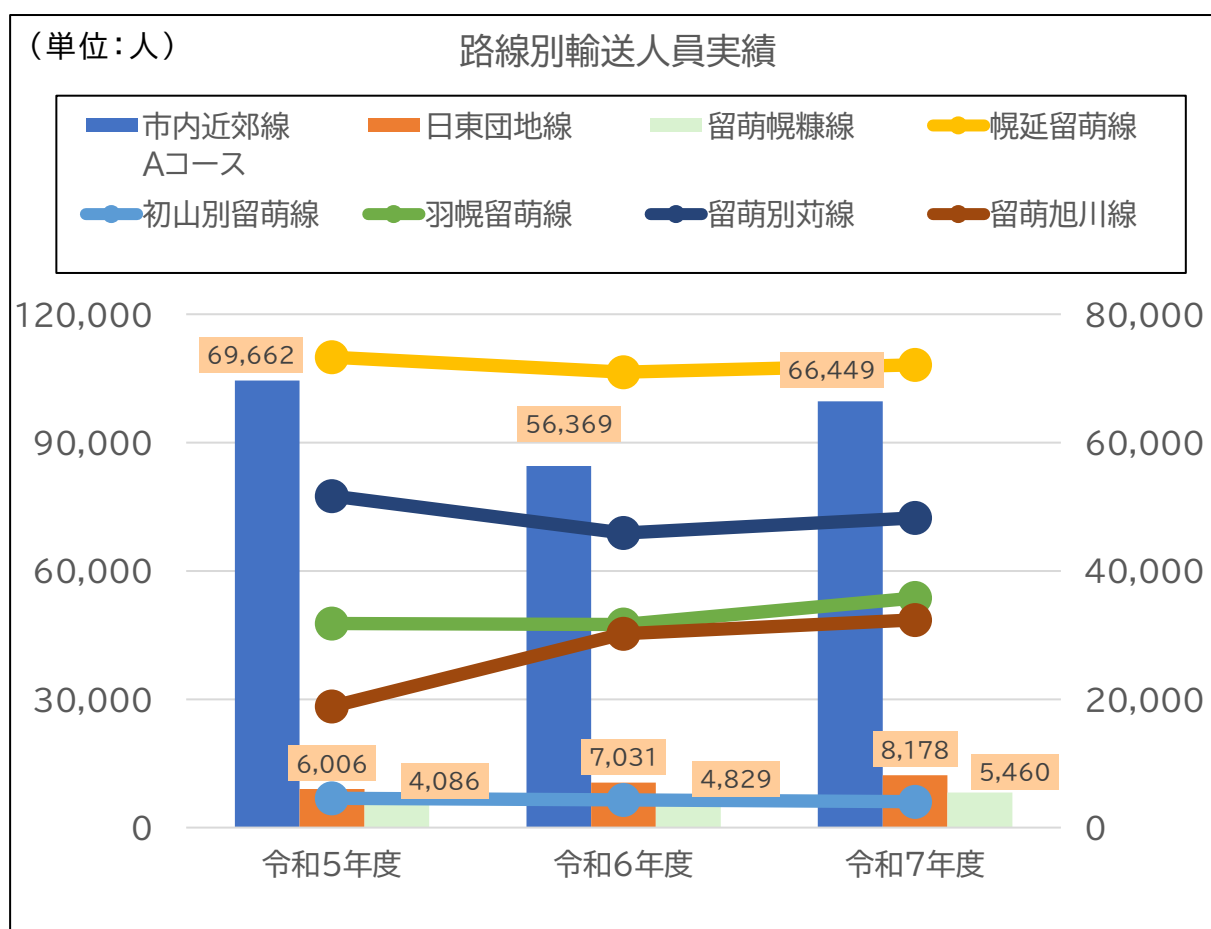
区分	路線名	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (3月末見込み)
市内線	市内近郊線 Aコース		33,622 回	35,537 回
	日東団地線		4,973 回	5,350 回
	留萌幌糠線		1,280 回	1,225 回
	市内線 小計	13,324 回	39,875 回	42,112 回
市外線	幌延留萌線		6,386 回	6,513 回
	初山別留萌線		614 回	598 回
	羽幌留萌線		977 回	766 回
	留萌別荘線		9,033 回	9,569 回
	留萌旭川線		2,960 回	2,928 回
	市外線 小計	8,871 回	19,970 回	20,374 回
合 計		22,195 回	59,845 回	62,486 回

※令和5年度は路線別の利用実績は把握していない。



3 【参考】路線別輸送人員実績（高速乗り合いバス除く）

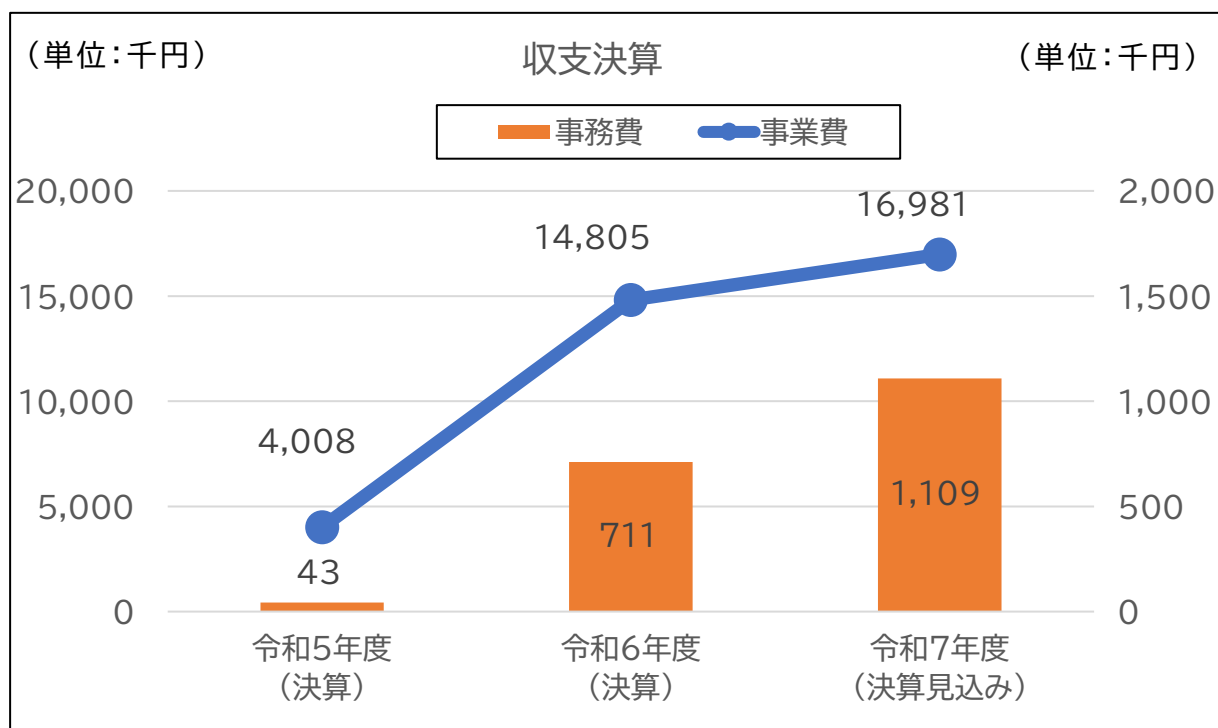
区分	路線名	令和5年度 (R4.10～R5.9)	令和6年度 (R5.10～R6.9)	令和7年度 (R6.10～R7.9)
市内線	市内近郊線 Aコース	69,662 人	56,369 人	66,449 人
	日東団地線	6,006 人	7,031 人	8,178 人
	留萌幌糠線	4,086 人	4,829 人	5,460 人
	市内線 小計	79,754 人	68,229 人	80,087 人
市外線	幌延留萌線	109,952 人	106,461 人	108,185 人
	初山別留萌線	6,846 人	6,441 人	6,052 人
	羽幌留萌線	47,701 人	47,470 人	53,670 人
	留萌別荘線	77,514 人	68,847 人	72,409 人
	留萌旭川線	28,311 人	45,314 人	48,558 人
	市外線 小計	270,324 人	274,533 人	28,874 人
合 計		350,078 人	342,762 人	368,961 人



第3章 収支決算

1 収支決算

区分		令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算見込み)
事業費	運行委託料 (助成金)	4,007,938 円 (割引券作成含む)	14,362,800 円	15,573,000 円
	乗車証作成料	0 円	442,200 円	1,408,000 円
	事業費 計	4,007,938 円	14,805,000 円	16,981,000 円
事務費	引換証送付用 封筒作成料	0 円	184,250 円	185,900 円
	引換証郵送料	0 円	454,693 円	591,794 円
	アンケート 郵送料	43,324 円	71,992 円	74,440 円
	会場借上料	0 円	0 円	37,950 円
	事務用品	0 円	0 円	219,319 円
	事務費 計	43,324 円	710,935 円	1,109,403 円
合 計		4,051,262 円	15,515,935 円	18,090,403 円



2 費用負担

- 令和5年度は半額を利用者負担としていたが、令和6年度から一律の無償化を実施しているため、全額を市が負担している。
- 利用回数の増加に伴い、費用も増加傾向にある。

区分	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算見込み)
費用 A (市負担分)	4,051,262 円	15,515,935 円	18,090,403 円
利用回数 B	22,195 回	59,845 回	62,486 回
一回当たり費用 (A/B)	182.5 円	259.3 円	289.5 円

第4章 利用者アンケートの結果

1 調査目的

本調査は、「留萌市高齢者市内バス無料乗車証」を交付した高齢者における乗車証の利用状況などを確認するほか、当該実証実験及び公共交通全般についての改善点や要望を把握し、次年度以降の事業の在り方を判断するための基礎資料とすることを目的とする。

2 調査対象

留萌市高齢者市内バス無料乗車証交付者2,026人（令和7年8月末）のうち、400人を無作為抽出

3 調査方法

郵送

4 実施期間

令和7年9月25日（木）から令和7年10月24日（金）まで

5 回収結果

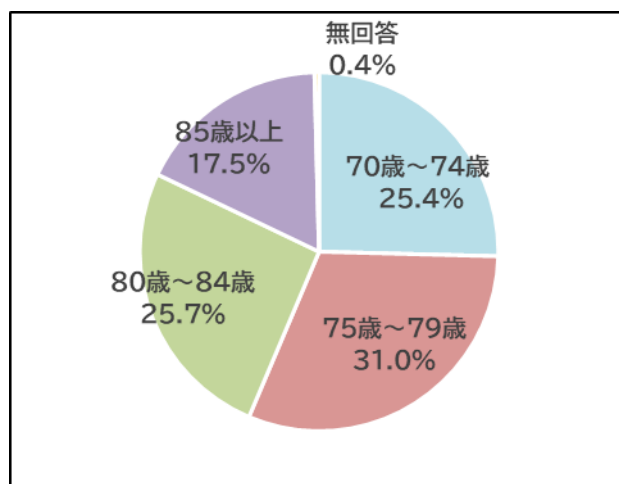
有効配付数 A	399件（アンケート未着者 1件）
回収数 B	268件
回収率 B/A	67.2%

6 集計結果

■ 属性について

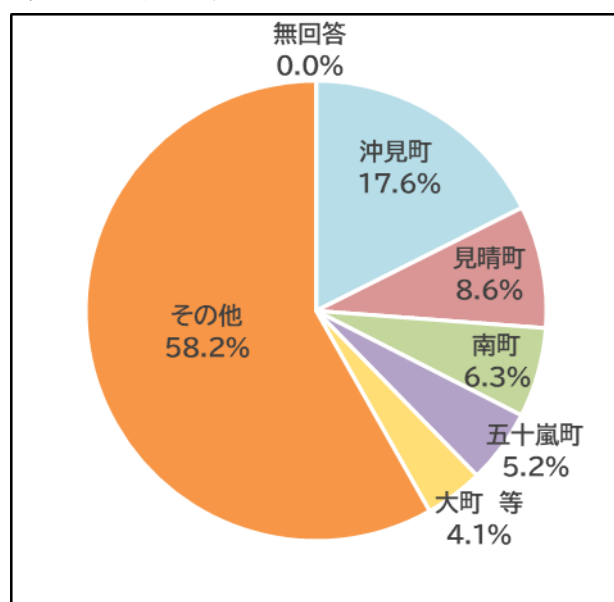
問 1. ご年齢を教えてください。（令和 8 年 3 月 3 1 日時点）

選択肢		回答数 (人)
1	70 歳～74 歳	68
2	75 歳～79 歳	83
3	80 歳～84 歳	69
4	85 歳以上	47
無回答		1
合計		268



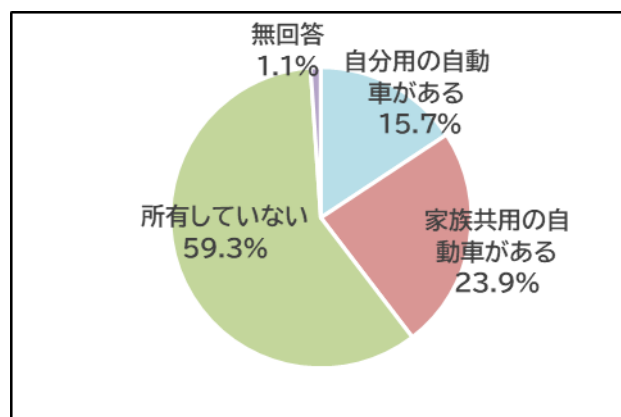
問 2. 住んでいる地域を教えてください。（上位 5 地域を抜粋）

選択肢		回答数 (人)
1	沖見町	47
2	見晴町	23
3	南町	17
4	五十嵐町	14
5	大町（千鳥町、潮静）	11
6	その他	156
無回答		0
合計		268



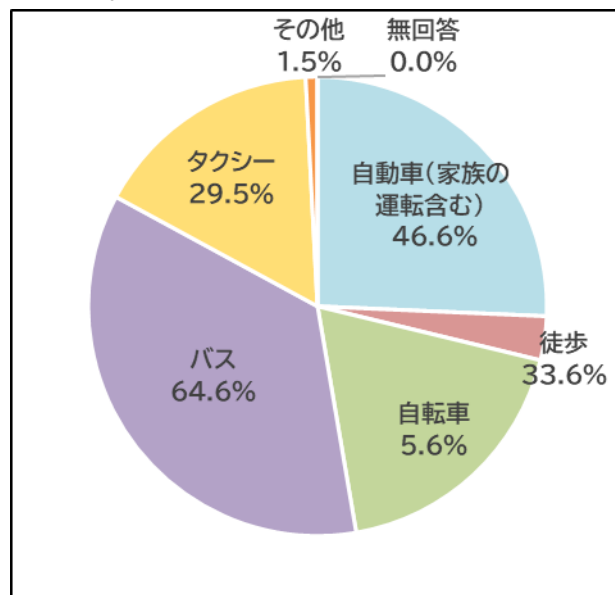
問 3. 自動車を所有していますか。

選択肢		回答数 (人)
1	自分用の自動車がある	42
2	家族共用の自動車がある	64
3	所有していない	159
無回答		3
合計		268



問 4. 外出する際の主な移動手段を教えてください。（複数回答）

選択肢		回答数 (人)
1	自動車（家族の運転含む）	125
2	自転車	15
3	徒歩	90
4	バス	173
5	タクシー	79
6	その他	4
無回答		0
合計		486



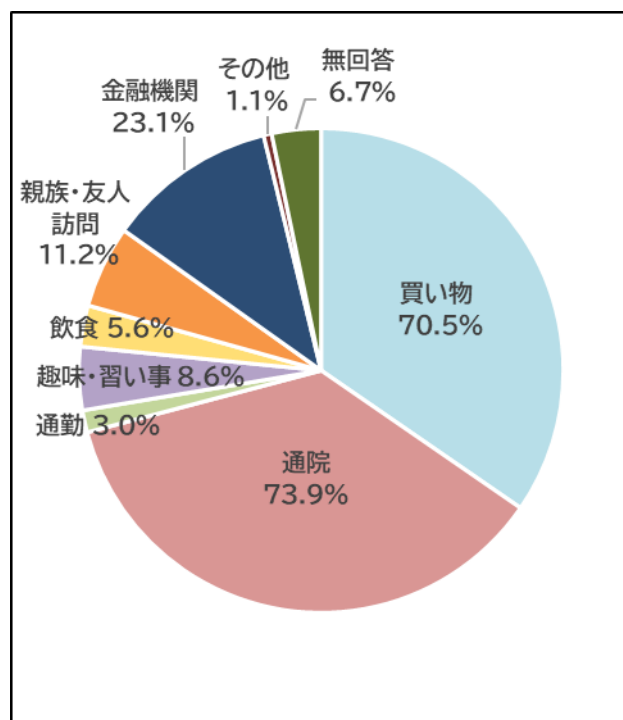
その他（移動手段）

- ☐ 増毛町介護タクシー（ポムちゃんタクシー）
- ☐ 三輪車

■ 乗車証の利用状況について

問 5. 主な利用（移動）目的を教えてください。（複数回答）

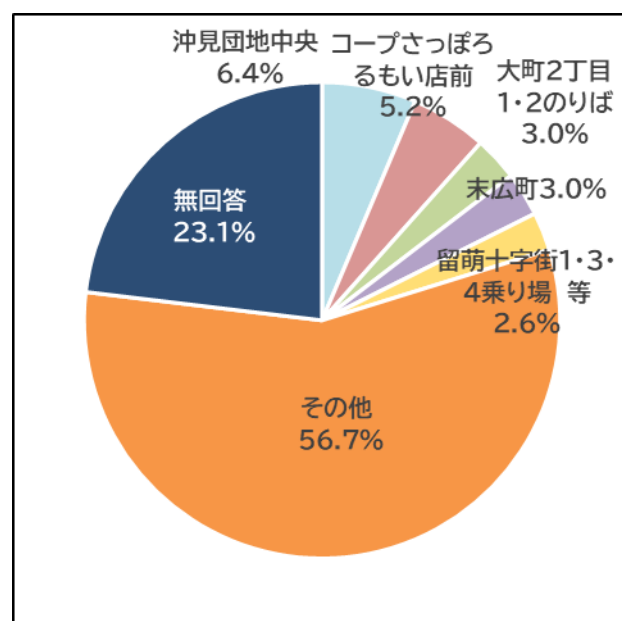
選択肢		回答数 (人)
1	買い物	189
2	通院	198
3	通勤	8
4	趣味・習い事	23
5	飲食	15
6	親族・友人訪問	30
7	金融機関	62
8	その他	3
無回答		18
合計		546



問 6-1. よく利用する停留所名を教えてください。【乗車停留所】

(上位 5 停留所を抜粋)

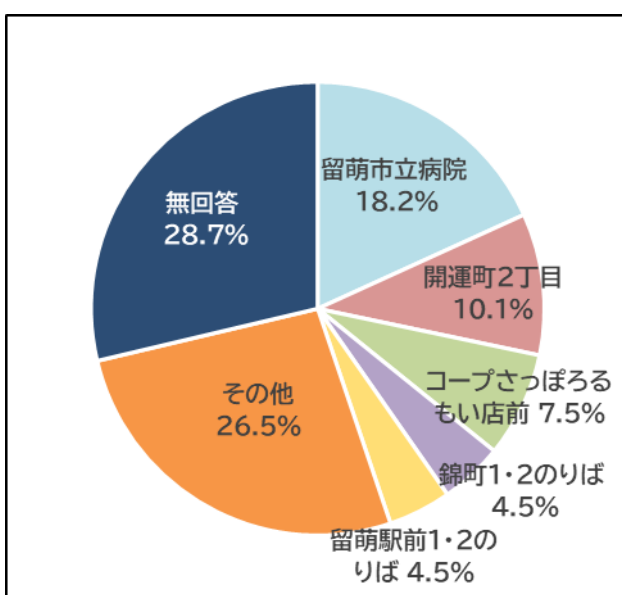
選択肢		回答数 (人)
1	沖見団地中央	17
2	コープさっぽろるもい店前	14
3	大町 2 丁目 1・2 のりば	8
4	末広町	8
5	留萌十字街 1・3・4 のりば(緑ヶ丘町 2 丁目、五十嵐町、元川町 1・2 のりば)	7
6	その他	152
無回答		62
合計		268



問 6-2. よく利用する停留所名を教えてください。【降車停留所】

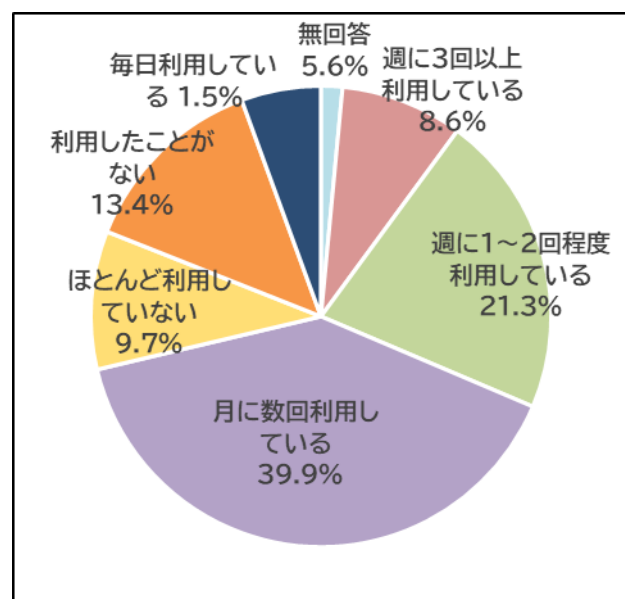
(上位 5 停留所を抜粋)

選択肢		回答数 (人)
1	留萌市立病院	49
2	開運町 2 丁目	27
3	コープさっぽろるもい店前	20
4	錦町 1・2 のりば	12
5	留萌駅前 1・2 のりば	12
6	その他	71
無回答		77
合計		268



問 7. 乗車証の利用頻度を教えてください。

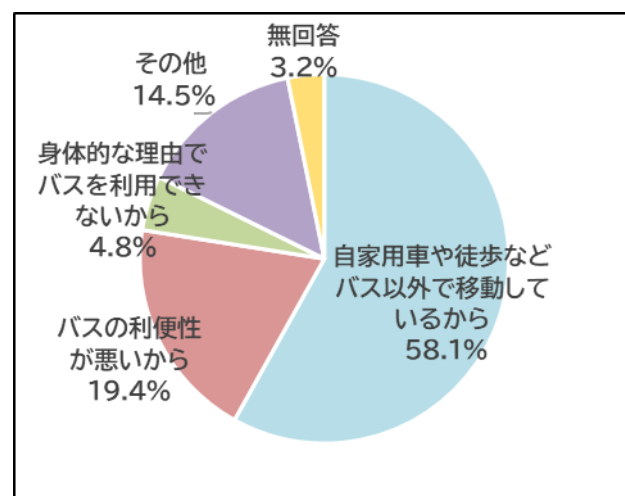
選択肢		回答数 (人)
1	毎日利用している	4
2	週に3回以上利用している	23
3	週に1～2回程度利用している	57
4	月に数回利用している	107
5	ほとんど利用していない	26
6	利用したことがない	36
無回答		15
合計		268



問 7 で「⑤ほとんど利用していない」「⑥利用したことがない」を選ばれた方にお聞きします。（問 8 以降に回答）

問 8. 乗車証を利用していない理由を教えてください。

選択肢		回答数 (人)
1	自家用車や徒歩などバス以外で移動しているから	36
2	バスの利便性が悪いから	12
3	身体的な理由でバスを利用できないから	3
4	その他	9
無回答		2
合計		62

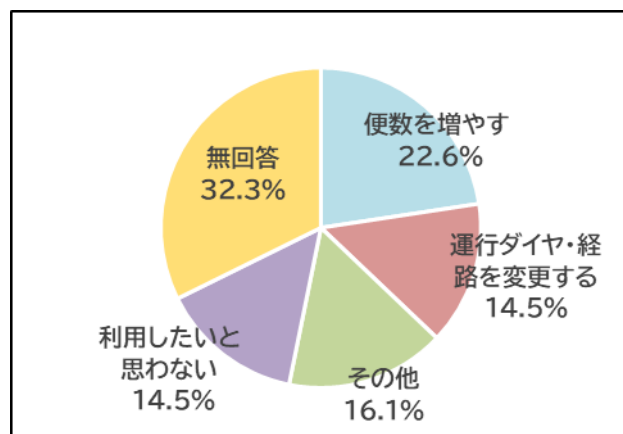


その他（理由）

- 利用する時間帯が合わないから。それと乗降場がわかりづらい。
- 冬にしか乗らないから。
- 通院時のみ利用するから。

問 9. どのようにしたら利用したいと思うか教えてください。

選択肢		回答数 (人)
1	便数を増やす	14
2	運行ダイヤ・経路を変更する	9
3	その他	10
4	利用したいと思わない	9
無回答		20
合計		62



便数を増やす（具体策）

- 学生の利用時間以外の時間は小さいバスでもよいので便数を少し増やす。買物をしやすい路線で。
- 小型バスでもよいので、1 時間に 2 回くらい。は一とふる前に是非停留所を設けてほしい。
- 生協他、遠くの商業施設に行っても帰りのバス時間までの間が長すぎる。30 分～40 分間隔を望みます。
- 行くときに利用しても帰りのバスがなく、徒歩かタクシーを利用しなければならない。

運行ダイヤ・経路を変更する（具体策）

- 路線数が少ない。
- 堀川町の人是不便です。（運行経路）
- 早朝と夕方に増便。
- 港町は十字街から沖見町を経由してまた十字街に戻るため時間のロスが大きい。
- 自分が住んでいる町内を経路にしてほしい。

その他（具体策）

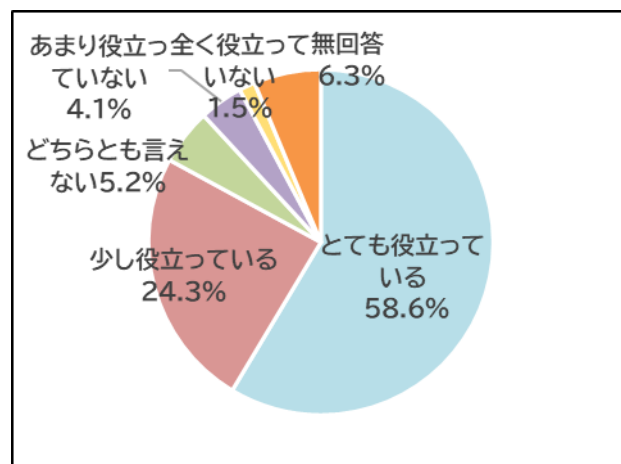
- 今のところ利用していないが将来利用したい。
- 家からバス停まで遠い。
- 車が乗れなくなったら。
- もう少しわかりやすい順路にしてほしい。

利用したいと思わない（理由）

- まだ車の運転が可能だから。
- 今の所必要がなく過ごしているから。
- 家族の運転で移動できているから。

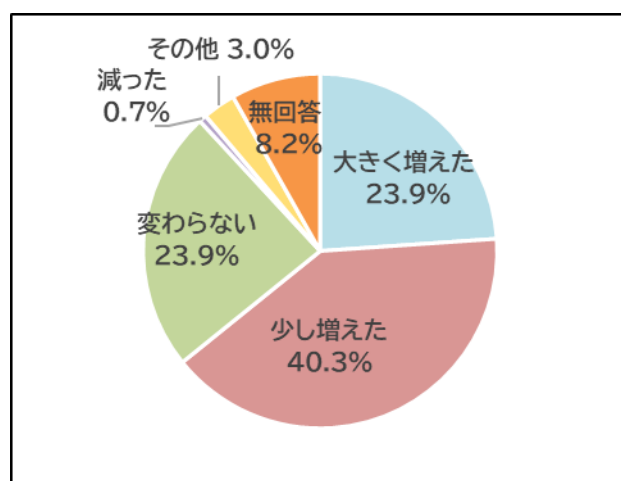
問 1 0 . バスの無償化は健康増進(外出促進)に役立っていると感じますか。

選択肢	回答数 (人)
1 とても役立っている	157
2 少し役立っている	65
3 どちらとも言えない	14
4 あまり役立っていない	11
5 全く役立っていない	4
無回答	17
合計	268



問 1 1 . バスの無償化前と比べて、バスの利用回数は増えましたか。

選択肢	回答数 (人)
1 大きく増えた	64
2 少し増えた	108
3 変わらない	64
4 減った	2
5 その他	8
無回答	22
合計	268



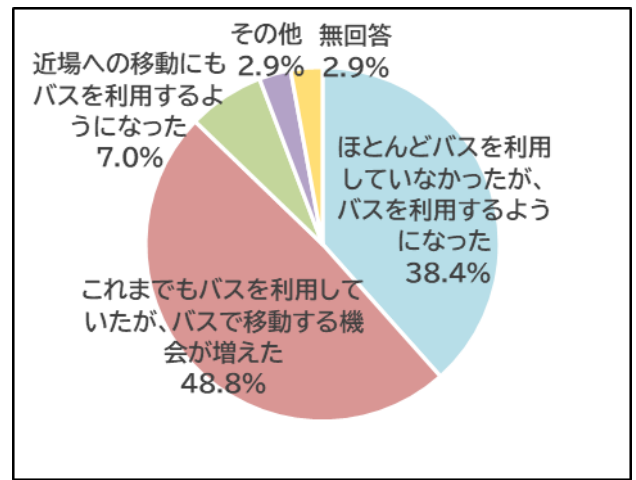
その他

- 今のところ利用した事がない。
- 将来使いたい。

問 1 1 で「①大きく増えた」「②少し増えた」を選ばれた方にお聞きします。（問 1 2 以降に回答）

問 1 2 . バスの無償化により、バスの利用回数はどのように増えましたか。

選択肢		回答数 (人)
1	ほとんどバスを利用していなかったが、バスを利用するようになった	66
2	これまでもバスを利用していたが、バスで移動する機会が増えた	84
3	近場への移動にもバスを利用するようになった	12
4	その他	5
無回答		5
合計		172



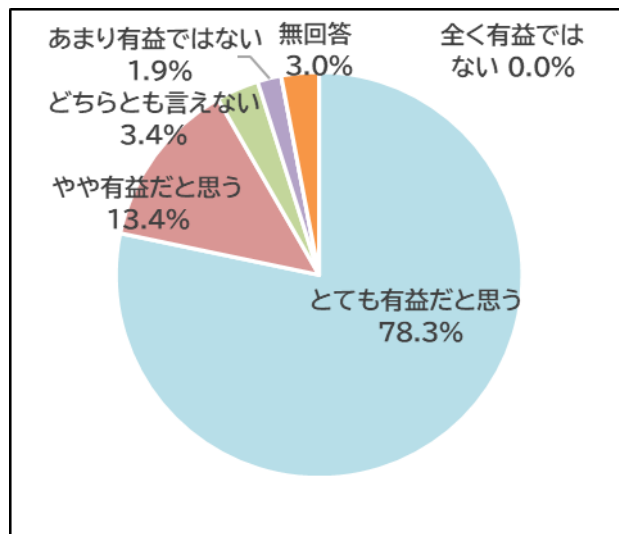
その他

- 病院に行くのにバスを利用するようになった。
- 冬道の運転が怖いので、冬に利用するようになった。

■ 今後の無償化事業の在り方について

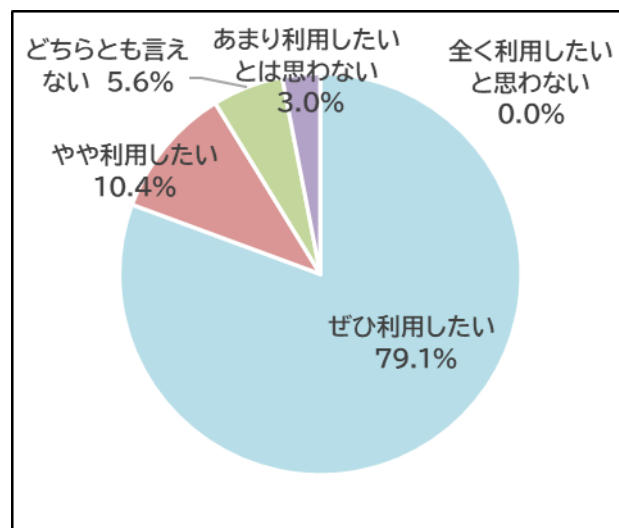
問 1 3 . バスの無償化は留萌市の高齢者にとって有益だと思いますか。

選択肢	回答数 (人)
1 とても有益だと思う	210
2 やや有益だと思う	36
3 どちらとも言えない	9
4 あまり有益ではない	5
5 全く有益ではない	0
無回答	8
合計	268



問 1 4 . 来年度以降も、バスの無償化があれば利用したいと思いますか。

選択肢	回答数 (人)
1 ぜひ利用したい	212
2 やや利用したい	28
3 どちらとも言えない	15
4 あまり利用したいとは思わない	8
5 全く利用したいとは思わない	0
無回答	5
合計	268



問 1 5 . バスの無償化について、ご要望、ご意見などがありましたら、ご自由にご記入ください。

※本欄は「高齢者バス無償化実証実験事業」に関する意見の一部を抜粋し、全編は P 2 2 「参考資料」に記載。

区分	内容
手続き (開始時期)	4 月から利用できるよう希望します。
	バス無償化はとてもありがたいですが、毎年手続きしなくても良いと思います。
	今年度の方法でよいが、今後も継続して頂けるのならその旨を周知してほしい。
継続・感謝 (意見なし)	来年度以降も無償化を続けてほしい。
	物価高の昨今、無償化はとてもありがたいと思います。

問 1 6 ～問 2 3 は公共交通全般に関する設問のため省略。

第5章 効果検証・総括

1 効果検証

本事業は、令和5年度に「高齢者市内バス利用促進事業」、令和6年度から令和7年度に「高齢者市内バス無償化事業」として実証を行ったものであり、事業目的は以下のとおりである。

- ① 高齢者の外出機会の増加
- ② 公共交通の利用促進
- ③ 交通事業者の経営改善（公共交通の維持）

実証期間中（令和5～7年度）の成果を、利用実績、アンケート結果、社会的効果の観点から、以下のとおり検証した。

2 成果

(1) 高齢者の外出機会の増加

- ・ 利用者アンケートにおいて、「バスの無償化は健康増進（外出促進）に役立っている」と回答した者は82.9%であった。
- ・ 乗車証の利用実績では、1人あたり平均利用回数が令和5年度22.8回から令和7年度29.2回へと28.1%増加しており、アンケート結果と整合している。

■ 評価

これらの結果から、本事業は高齢者の外出促進および健康維持に資する効果が確認された。

(2) 公共交通の利用促進

- ・ 利用者アンケートの「バスの無償化前と比べて、バスの利用回数は増えましたか。」との設問に対し、「大きく増えた」又は「少し増えた」と回答した者は64.2%であった。
- ・ 路線別輸送人員実績では、令和5年度350,078人から令和7年度368,961人へと5.4%増加しており、アンケート結果と整合する傾向が確認された。

■ 評価

これらの結果から、公共交通の利用促進に寄与したと判断できる。

(3) 交通事業者の経営改善（公共交通の維持）

- ・ 無償化による利用者増及び運賃補填により、事業者の運賃収入の増加に寄与した。
- ・ 市内近郊線 A コースでは、令和 7 年 4 月から平日 1 便の増便が行われ、利用者増が増便に貢献したと考えられる。
- ・ 無償化による増収がなければ減便の可能性もあったことから、公共交通の維持に資する効果が確認された。

■ 評価

これらの結果から、交通事業者の経営改善および公共交通の維持に寄与したと判断できる。

3 課題及び今後の対応方針（案）

実証期間中に得られた定量データ、利用者意見及び交通事業者へのヒアリング結果を踏まえ、事業の継続・発展に向けて対応すべき課題を、以下のとおり整理する。

課題 1 事業期間の延長及び申請手続きの簡素化

(1) 課題の概要

- ・ 過去 3 年間は 6 月～ 3 月末の実施で、年度ごとに新規・既交付者を問わず申請手続きが必要であった。
- ・ 利用者からは「年度当初（4 月）から開始してほしい」「毎年の申請は負担」との意見が複数寄せられた。

(2) 背景・原因

- ・ 対象者拡充や制度見直しに時間を要したこと、乗車証切替運用のため年度ごとの申請が必須であった。

(3) 対応方針（案）

- ・ 事業開始時期を年度当初（４月）に設定し、年間を通じて利用可能とする。
- ・ 既存の乗車証を継続利用できる方式に変更し、更新・申請手続きの負担を軽減する。
- ・ 制度見直し作業と対象者への周知を前倒しで実施し、年度当初から利用開始可能な運用体制を構築する。

課題２ 事務負担と運用の効率化

(1) 課題の概要

- ・ 乗車証の利用回数把握を運転手が手作業で行っており、運用負担が大きい。

(2) 背景・原因

- ・ 現行乗車証はＩＣ化されておらず、手作業でのカウント以外の手段がない。
- ・ ＩＣ化には乗車証・読み取り機器の導入費用が必要で、多額の初期費用・運用費を要する。

(3) 対応方針（案）

- ・ 乗車証のＩＣ化に係る費用・効果・運用面等の課題を整理し、導入の可能性を継続調査する。
- ・ 導入にあっては場合、整備費・維持管理費など市の財政負担を総合的に勘案し、導入可否・時期を検討する。
- ・ 運転手・事業者負担軽減と利用者利便性向上のバランスを考慮した制度設計とする。

課題３ 財政負担の最適化

(1) 課題の概要

- ・ 現行の運用方法においては、利用者負担を徴収せず市が全額負担することとしているため、利用者増に伴い事業費が増大し、将来的に財政負担が増加する可能性がある。

(2) 背景・原因

- ・ 高齢者移動支援・健康維持・公共交通維持を優先した制度設計。
- ・ 令和５年度は半額の利用者負担を徴収していたが、令和６年度から、全額市で負担。
- ・ 外部財源は限定的（国・道の恒常支援制度はなし、一部企業版ふるさと納税活用）。

(3) 対応方針（案）

- ・ 財政負担軽減策の効果と影響（高齢者外出機会・公共交通持続性）を総合的に勘案し、慎重に検討する。
- ・ 交通事業者との連携強化により、持続可能な制度設計とする。
- ・ 外部財源活用の可能性を継続的に調査・検討する。

4 総括

令和５年度から令和７年度にかけての３年間の取り組みにより、以下の成果が確認された。

- ① 高齢者の外出機会の増加
- ② 公共交通の利用促進
- ③ 交通事業者の経営改善（公共交通の維持）

一方で、事業期間や乗車証の運用に伴う事務負担、利用者増加に伴う財政負担などの課題も明らかとなった。

これらを踏まえ、令和８年度からは実証段階から本施行へ移行し、事業開始時期の年度当初（４月）への前倒し及び乗車証の継続利用により、利用者負担および事務負担の軽減を図るものとする。

また、乗車証のＩＣ化による運用効率化、財源確保については引き続き調査・検討を進める。

今後は、本施行による制度安定化と課題への継続的な対応を両立させることで、事業の持続可能性を確保しつつ、高齢者の社会参加の促進と地域公共交通の維持・発展により一層寄与することが期待される。

参考資料

■ 今後の無償化事業の在り方について

区分	内容
便数 (ダイヤ)	病院の受診が終わって10時～11時の間の便がないので帰りがタクシーになって困る。
	市内近郊線Aコースで大町発8時～9時までの一便、潮静発10時～11時までの一便を増便してほしい。
	・回数を増やしてほしい。(バスが混む時間が無いようにしてほしい)
	・病院に行って買い物し終わってバスが1時間30分位ない時はハイヤーになる。
	市立病院受診後、昼12時前のバスがあれば助かります。
	街に出るのは良いですが、病院に行くときは良いですが帰りはとっても不便です。難しいです。
	大変良い事だと思います。しかし、便が少ないのが問題だと思います。(元町→市内間)
	便数を増やしてほしい。
	もう少し便数を増やしてほしいと思いました(わがままかな)
	免許を返納した人にはすごく助かるし、外出しやすくなると思います。人手不足等大変かと思いますがもう少し増便してほしい。
	10月の改定により沿岸バスの減便にて不便な時間があり残念です。午前9時台の留萌方面行きは残してほしい。
	乗る便が多い方がよいと思うが、運転手不足なので無理ともいえる状態。
	バスの運行回数が以前より減り、困るときがある。特に冬場、間に合わないときは歩くのでつらい。一時間に一本あればいい。
便数 (ダイヤ) 路線 (停留所)	車も無く、移動手段はバス利用しかありません。便数が増え、バス停が近くにあると利用したいです。
	近いバス停が出来てほしい。便数を増やしてほしい。時刻表がわかりづらい。

区分	内容
路線 (停留所)	コースによっては時間がかかり過ぎている。もう少し短い時間で目的地に着きたい。
	自家用車がなくなったら利用すると思う。でも、元川町はあまり便利ではない。(バスがあまり止まらない)
	運行路線変更があればやや利用したい。
	留萌信金前から留萌駅前までのコースがあれば大変良いと思う。
	堀川町にバス停がなく利便性がない。小型バスの運行ができるようにしてもらいたい。
	自宅からの停留所が遠い場合や雨、風、冬場の待合所がない所は高齢者にとって負担。
	バス停に椅子や雨風よけの屋根があったら良いと思う。
	助かります！欲を言えば、公共施設にバスの乗降停留所があると良いです。以前の①高砂町36号棟前②は一とふる前③公民館前④ふるさと館前⑤市役所前⑥道の駅 イベントがあっても行けない&夜の便もあると助かる！
手続き (開始時期)	今年の3月末に期限が切れ、2か月間が空き、できましたら間をあけずに継続してほしいです！！
	1年を通して下さい。
	4月から利用できるよう希望します。
	バス無償化はとてもありがたいですが、毎年手続きしなくても良いと思います。
	バス無料乗車証は大変助かっていますが、切り替え時はスムーズにしてくれると良いと思います。
	今年度の方法でよいが、今後も継続して頂けるのならその旨を周知してほしい
	明らかに高齢と見える方が現金で支払っているのを良く見かけます。取得する場所が遠いのかも、例えばスーパー等でできないでしょうか。
タクシー助成	高齢者の中には、バスの乗り降りも困難でタクシーの補助があれば良いと希望する声もあります。バス無償化は良いと思う。
	足が悪く、バスは大変です。今後はタクシーの割引があると助かります。

区分	内容
継続・感謝 (意見なし)	病気になり車の運転ができなくなったので無償化を続けてください。
	自家用車がない方に有効と考えますので継続を望みます。
	このまま続けてほしいと思います。
	今までと同じでいいです。
	来年度以降も無償化を続けてほしい。
	町に行くときは必ずバスに乗り、帰りはハイヤーに乗るため、バスの無償化をお願いします。
	食費も高いがバス代も大きい。このまま続けてほしい。
	全て物価高で生活がひっ迫しているので、バス代の無償化は大変助かるので、毎年の制度を強く希望する。
	毎年して下さい。
	是非お願いしたい。高齢者の自家用車なし免許返納のため。
	これからもバスの無償化を継続してください。これから益々使用頻度が多くなると思います。
	これからも継続してほしい。
	来年は免許返納します。移動はすべて公共交通になると思います。ぜひ来年からもバスの無償化を要望いたします。
	大変ありがたいことですので来年もよろしくお願い致します。
	高齢者にとって無償化は大変ありがたく、できれば継続してほしいと思っています。財政難の折、難しいこととは思いますが…
	運動も必要ですが、行き帰りは少々無理なのでとても良い。
	とても良いと思う。
	今後、車を運転しない人が増えてくると思うので、スーパーへの買い物や通院にバスを利用することが増えると思うので、無償化は大変助かります。
	だんだん足も悪くなってきたので、タクシー代は高く、バスは大変助かっています。
	助かります。
	無料のため贅沢は言えない。
	高齢者に無償化は大変良いと思います。
	車の免許のないので大変助かっています。

区分	内容
継続・感謝 (意見なし)	ありがたいです。
	とても便利で良い。特に雨降りの日など。
	本当にありがたく長く続けていただきたい。
	ありがたいです。
	めったに使う事ないが、良い事だと思う。
	年金生活で一つでも無料のものがあれば助かります。
	年金生活の私には、こんなに楽しい時間ができるようになり、とても嬉しいです。例えば、パークゴルフ他、道の駅、駅前と膝の痛みを耐えながら運動して、またバスで帰宅と本当に感謝しています。
	物価高の昨今、無償化はとてもありがたいと思います。
	とても有りがたい！バスを利用する方が多いように感じました。
	夫婦共に免許返納したので大変助かります。
	私は月２回必ず市立病院に通院しているため、今まではタクシーでしたが今はバス利用でとても助かります。
	ありがたく思っています。
	感謝しています。
	無償化はありがたいが、留萌の財政が心配だ。
	利用するのはもう少しあとになると思います。
	自分で車を運転しているのでバスは使っていませんが、これから冬に向かうと通院とかに使いたいです。
	現在は用事は徒歩で足りるので使用していないが、今後通院等があれば利用したいので良い事だと思う。
	買物はスーパー（ルピナス）が近いので、バス利用はないのですが、通院や金融機関へはバス利用で出かけています。
	良いと思います。バスに乗って行ってみたいところもあるし、少し歩いてまたバスに乗って帰ってくるのも夏のお墓参りなど行ってみてきます。安心して帰って来ます。
	今は車で移動していますが、これから高齢になったら足など痛くなって歩行ができなくなる坂道があり、バス停まで遠くて困ると思う町内会に住んでおります。
その他	どこに停まるか回覧などで配布してほしい。

留萌市高齢者市内バス無料乗車証 利用者アンケート調査票

いつも「高齢者市内バス無料乗車証」をご利用いただきありがとうございます。

このアンケートは、令和7年6月から70歳以上の高齢者の方に配布している「**市内バス無料乗車証**」を受け取られた方の利用状況や要望などを伺い、来年度以降の市内バス無償化実証実験事業のあり方の参考とするために実施するものです。

令和7年10月24日(金)までに同封の返信用封筒を用いて、ご返信くださいますよう、皆様のご協力をお願いいたします。

所要時間は数分程度です。いただいた回答は統計的に処理し、個人が特定されることはありませんので、ぜひ率直なご意見をお寄せください。

※以下、あてはまるものに、「○」を記入又は自由記入してください。

※その他を選ばれた場合は()に内容を記入してください。

■あなた自身についてお伺いします。

問1. ご年齢を教えてください。(令和8年3月31日時点)

①70歳～74歳 ②75歳～79歳 ③80歳～84歳 ④85歳以上

問2. 住んでいる地域を教えてください。(記入)

【住所】
留萌市_____町

問3. 自動車を所有していますか。

①自分用の自動車がある ②家族共用の自動車がある ③所有していない

問4. 外出する際の主な移動手段を教えてください。(その他は()に記入)

①自動車(家族の運転含む) ②自転車 ③徒歩 ④バス
⑤タクシー ⑥その他(移動手段: _____)

(裏面へ)

■乗車証の利用状況についてお伺いします。

問5. 主な利用(移動)目的を教えてください。

①買い物	②通院	③通勤	④趣味・習い事
⑤飲食	⑥親族・友人訪問	⑦金融機関	⑧その他()

問6. よく利用する停留所名を教えてください。(記入)

【乗車】停留所名	【降車】停留所名

問7. 乗車証の利用頻度を教えてください。

①毎日利用している	②週に3回以上利用している	⇒問10へ
③週に1～2回程度利用している	④月に数回利用している	
⑤ほとんど利用していない	⑥利用したことがない	⇒問8へ

問7で「⑤ほとんど利用していない」「⑥利用したことがない」を選ばれた方にお聞きします。(問8以降にご回答ください)

問8. 乗車証を利用していない理由を教えてください。

①自家用車や徒歩などバス以外で移動しているから
②バスの利便性が悪いから ③身体的な理由でバスを利用できないから
④その他(理由:)

問9. どのようにしたら利用したいと思うか教えてください。

①便数を増やす(具体策:)
②運行ダイヤ・経路を変更する(具体策:)
③その他 (具体策:)
④利用したいと思わない(理由:)

(2枚目へ)

問 10. バスの無償化は健康増進(外出促進)に役立っていると感じますか。

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| ①とても役立っている | ②少し役立っている | ③どちらとも言えない |
| ④あまり役立っていない | ⑤全く役立っていない | |

問 11. バスの無償化前と比べて、バスの利用回数は増えましたか。

①大きく増えた	②少し増えた	⇒問12へ
③変わらない	④減った	⑤その他() ⇒問13へ

問 11 で「①大きく増えた」「②少し増えた」を選ばれた方にお聞きします。
(問12以降にご回答ください。)

問12. バスの無償化により、バスの利用回数はどのように増えましたか。

- | |
|----------------------------------|
| ①ほとんどバスを利用していなかったが、バスを利用するようになった |
| ②これまでもバスを利用していたが、バスで移動する機会が増えた |
| ③近場への移動にもバスを利用するようになった |
| ④その他() |

■今後の無償化事業の在り方についてお伺いします。

問13. バスの無償化は留萌市の高齢者にとって有益だと思いますか。

- | | | |
|------------|-----------|------------|
| ①とても有益だと思う | ②やや有益だと思う | ③どちらとも言えない |
| ④あまり有益ではない | ⑤全く有益ではない | |

問14. 来年度以降も、バスの無償化があれば利用したいと思いますか。

- | | | |
|-----------------|----------------|------------|
| ①ぜひ利用したい | ②やや利用したい | ③どちらとも言えない |
| ④あまり利用したいとは思わない | ⑤全く利用したいとは思わない | |

(裏面へ)

問15. バスの無償化について、ご要望、ご意見などがありましたら、ご自由にご記入ください。(自由記入)

■市内近郊線(潮静13時発 大町14時着)についてお伺いします。

問16. 市立病院の受診の際に、令和7年4月1日に増便した
「市内近郊線 A コース潮静13時(市立病院13時8分)発、
大町14時着 便」を利用したことがありますか。

①利用したことがある ⇒問18へ

②利用したことがない ⇒問17へ

問16で「②(利用したことがない)」を選ばれた方にお聞きします。
(問17回答後、問21以降にご回答ください)

問17. 増便(潮静13時発便)を利用していない理由は何ですか。

①市立病院に通院していないから

②受診後の時間に合わないから

③他の移動手段で通院しているから

④その他()

問16で「①(利用したことがある)」を選ばれた方にお聞きします。
(問18以降にご回答ください)

問18. 増便の利用頻度を教えてください。

①毎日利用している

②週に3回以上利用している

③週に1～2回程度利用している

④月に数回利用している

⑤ほとんど利用していない

問19. 増便により、病院受診後の待ち時間はどう変わりましたか。

①とても短縮した

②やや短縮した

③どちらとも言えない

④長くなった

⑤その他()

(3枚目へ)

問20. 増便により、病院通院の利便性は向上したと思いますか。

- | | | |
|-----------|------------|------------|
| ①とても向上した | ②やや向上した | ③どちらとも言えない |
| ④やや不便になった | ⑤とても不便になった | |

■公共交通全般についてご意見・ご要望をお伺いします。

問21. 公共交通の満足度を教えてください。(各項目に「○」は一つ)

区分	不満	やや不満	どちらとも言えない	満足	とても満足
運行便数	1	2	3	4	5
運行ダイヤ	1	2	3	4	5
停留所の場所	1	2	3	4	5
利用しやすさ	1	2	3	4	5
総合満足度	1	2	3	4	5

問22. 留萌市の公共交通について、不便に感じる点や改善してほしい点がありましたら、ご自由にご記入ください。(自由記入)

問23. その他、公共交通全般について、ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にご記入ください。(自由記入)

アンケートは以上となります。ご協力ありがとうございました。

この調査票は同封の返信用封筒に入れ、10月24日(金)までに返送ください。